

## ■地区ローターアクト特別推進委員会 委員 齊藤 敏雄

11/10 (日) 鐘塚公園にて子ども食堂を開催します。10:30~16:00、皆様、ぜひお気軽にお越しください。

■会員増強維持担当理事 新藤 栄介  
大宮北 RC パスト会長 金 福漢様の入会について、子クラブからの移籍なので、入会金免除での入会となりますことをご報告します。(理事役員会議で了承済)

■地区青少年交換委員会 委員 川鍋 洋子  
・8/29 (木)~30 (金)、大宮の「新道家山」にて、2024-25 年度の交換留学生15人が一同に集まり合宿を行いました。

進行は Rotex、英語と一部仏語で通訳してくれました。内容は、日本についての基礎知識、5Dの説明、月報と YESS へのログイン方法、ゆかたの着方、お風呂の入り方、日本食の食べ方など。夕食の後は、扇おとし、小豆移しなど、日本の遊びを楽しみました

・9/7 (土)は、Tokyo City Tour (Rotex 主催)で、浅草、スカイツリー、東京駅などへ行きました。

・9/9 (月) 今日から日本語教室が始まります。心配された暑さも克服し、皆、元気よく日本での生活を始めました。今後共宜しくお願いします。

## 青少年交換学生お小遣い支給及び近況報告

### ■カウンセラー 小林 政良

エスキルくんは、8/18 (日) に来日し、3週間たちました。9/2 (月) から学校に通い始めています。

### ■2024-25 年度青少年交換学生 エリック・エスキルくん

「みなさん、こんにちは、エスキルです。日本語がんばって勉強します」(日本語でスピーチ)



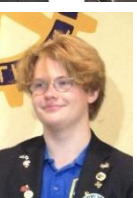
会長エレクト  
横溝 一樹より  
お小遣い支給

## 誕生日祝い

亀山 貴聡 (4日)、川村 郁夫 (12日)、内山 泰成 (18日)、永井 伸剛 (18日)、松本 有祐 (19日)、新藤 耕四郎 (22日)、平野 友紀 (22日)、山田 修 (25日)、坂本 哲朗 (25日)、配島 信恵 (26日)、藤池 誠治 (29日) 各会員



代表挨拶 亀山 貴聡会員 お祝いありがとうございます。プレゼントも届きました。54歳になります。いかにいきいきと過ごしていけるかが課題です。



## 会員スピーチ

### イニシエーションスピーチ

#### 二羽 正一郎 会員

(埼玉りそな銀行 大宮西支店)

2023年7月3日入会

大宮西支店を7/22(月)に大宮サクラスクエアモールに移転出来ましたこと、誠にありがとうございます。

1971年1月生まれの53歳。福岡県の北九州市で育ち、大学は家の都合もあり山口大学に進みました。就職は1994年、当時の人気業種であった銀行、証券に。首都圏への憧れから「あさひ銀行」に入社しました。なぜあさひ銀行だったのか。

①教育学部の私にはそもそも就職カタログセットは送られてこず、アポなしで直接面接場に勝手に行くこともしてました。その中で声をかけてくれたのがあさひ銀行だったんです。

②当時の就職活動はリクルーター制度、大学の先輩が山口まで来て面接をしていくという流れなんです。1回目は2年目社員、2回3回目あたりは支店長代理(今のマネージャークラス)、その後は福岡支店長との面接、その後東京に行き役員面接といった感じです。私は大学時代の4年間ほぼ、ショットバーでバーテンダー的なアルバイトをし、昼夜逆転した生活を送っていました。

大事な3回目の面接の際に大失敗…ガンガン鳴る電話からの第一声が「二羽くん、今日面接だよ」と。面接会場のホテルまではどう向かったのか全く覚えていません。一方で今でも明確に覚えているのは、ホテルに着いて言われたのが「お腹減っているでしょ。ランチ何がいい?」そして「二羽くんは教育学部だから経済や銀行の仕組みが分からないだろうからレクチャーするよ」といって色々教わったことです。その対応が嬉しくて、ここで働きたいとあさひ銀行にした次第です。

1994年に入社し色々なことがありました。振り返ると、私は良い上司に恵まれ、多くの方々の支えがあって今があります。銀行員としては終盤を迎えておりますが、今まで受けた感謝をお客さまのため、そして、これからを担う社員について行けるよう努めているところであります。

埼玉りそな銀行についても少し触れたいと思います。

大宮西支店は1942年7月に川越貯蓄銀行大宮特別出張所として開設されました。1942年は6月のミッドウェー海戦での日本海軍の空母喪失の時期であり、推測ですが、戦費確保の面からも成長期待のあるこの地域に出店されたのかもしれない。

1945年12月に埼玉銀行大宮西支店となり、店舗は1969年7月に建てられ、54年間皆さまにご愛顧いただきました。

営業最終日にシャッターを閉める時は、この建物にどれだけ多くのお客さまが来店されたんだろう、またどれだけ多くの銀行員・諸先輩たちがこの店からお客さまを訪問したんだろう。それが、今の西支店の基盤となっており、お客さまと先人たちに感謝すると共に、これからを担う私たちは歴史をしっかりと受け止め、今と未来のためにお役に立てる銀行でいられるよう頑張ろうとメンバー一同と話したところです。

新1万札の顔となった渋沢栄一翁は実は当社とのつながりも深くあります。渋沢翁が顧問となった一つに黒須銀行があります。この銀行の経営方針は「道徳と経済は一緒に考えないといけない」と「道義にもとる貸付はしない、利益の一部は公共的な発展のために投じる」で、正に渋沢栄一翁が唱える「道徳経済同一」の実践で、その姿勢を評価し「道徳銀行」の扁額を寄贈されました。その「道徳銀行」という扁額は今も銀行の本店に飾られており、時代を超えて「埼玉りそな銀行」のある意味、社是としてそれに恥じない仕事をしよう意識しているところです。

埼玉りそな銀行の目指す姿である「埼玉県の皆さまに信頼され、地元埼玉とともに発展する銀行」となれるよう、励みますので引き続きよろしくお願いいたします。

### イニシエーションスピーチ

#### 坂間 達也 会員

(有限会社 サカマ)

2023年12月4日入会

「有限会社 サカマ」で不動産管理業を営んでおります。

